



# 荒川区ミニガイド

荒川区は、東西に長く、北から東にかけて隅田川が流れています。

川にそった荒川区は、ほとんどの土地が低く平らですが、いちばん高い所は西日暮里の諏訪台とよばれる台地、いちばん低い所は南千住の8丁目付近（汐入）です。



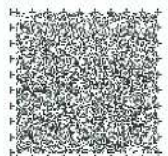
荒川区には、都電荒川線が約4キロにわたって走っています。線路のわきには、たくさんのバラが咲き、区民に親しまれています。



## 荒川区の位置と広さ

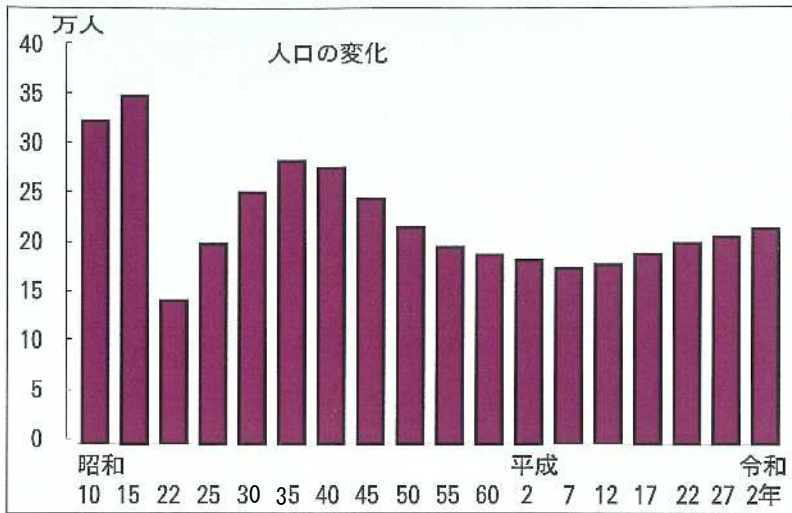
荒川区は東京23区の東北部にあり、すぐとなりには、台東・文京・北・足立・墨田区があります。

荒川区の広さは10.16km<sup>2</sup>で、東京23区の中で22番目です。いちばん広い大田区は61.86km<sup>2</sup>で、荒川区の約6倍の広さです。



Uni-Voice

# 人口



## 住民基本台帳による

日本人	男	98,367	人
	女	99,313	人
	計	197,680	人
外国人	男	9,295	人
	女	9,839	人
	計	19,134	人
総人口		216,814	人
世帯数		119,134	世帯

(令和5年1月1日)

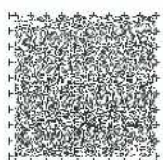
荒川区の人口は、昭和18年の約35万人が最高でした。第二次世界大戦のあとは、昭和35年の約28万5千人を最高に毎年へってきましたが、平成12年からは少しずつふえています。年齢でみると、お年よりの人口の割合はふえています、子どもの人口の割合はあまりかわっていません。

## 絵で見る区民生活

<b>家族数</b>  1世帯1.8人 R5年1月1日現在	<b>お年よりのわりあい</b>  約4.4人に1人 R5年1月1日現在	<b>こどものわりあい</b>  約9人に1人 R5年1月1日現在	<b>出産</b>  1日あたり4.4人 R4年1月~12月	<b>死</b>  1日あたり6.4人 R4年1月~12月
<b>転入</b>  1日あたり42.6人 R4年1月~12月	<b>転出</b>  1日あたり42.6人 R4年1月~12月	<b>交通事故</b>  1日に0.9件 R4年1月~12月	<b>火災</b>  6.9日に1件 R4年1月~12月	<b>ごみ</b>  1人1日あたり659g R3年度
<b>小学校</b>  24校 R5年4月1日現在	<b>中学校</b>  10校 R5年4月1日現在	<b>公園</b>  公園 36カ所 児童遊園 69カ所 R5年4月1日現在	<b>図書館</b>  図書館 5館 分室 2館 R5年4月1日現在	<b>ふれあい館</b> 15館 <b>ひろば館</b> 13館  28館 R5年4月1日現在

### 区役所のたてもの

区役所のたてものは昭和43年6月27日に完成しました。たてるのに当時のお金で、10億6,800万円かかりました。たてもの高さは一番高いところで35.6mあります。また、大地震が起きてもたてものが倒れないように、平成23年には、免震装置による耐震工事を行いました。



Uni-Voice

# 区役所の仕事

(令和5年度)

区役所では、いろいろな仕事をしています。  
 仕事をするために、区役所に入るお金は、税金や都・国から入るお金、区民が施設を利用したときにはらうお金などです。令和5年度は、約1,133億円のお金が入り、次のような仕事に使われる予定です。

## 区役所ではたらく人

### 区長

区役所の仕事をまとめる役目をしているのが区長です。区長は、区の仕事をもどのようにするのかを区議会と相談して決め、決まった仕事をしていく責任者です。

### 職員

区役所では、いろいろな仕事をするために、約2,600人の職員がはたらいています。

<p>福祉や子育て支援などに 605億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お年よりや体の不自由な人、生活にこまっている人の手助けをする。</li> <li>・保育園や学童クラブで子どものお世話をします。</li> </ul>	<p>防災・防災や文化などに 160億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地震や火災にそなえて、準備をする。</li> <li>・図書館、スポーツセンター、ふれあい館などの施設を運営する。</li> </ul>
<p>教育などに 105億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園や小中学校などで、勉強する環境づくりをする。</li> </ul>	<p>健康などに 72億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康しんだんや、病気の予防をする。</li> <li>・食べ物をあつかうお店の検査をする。</li> </ul>
<p>まちづくりなどに 70億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路を広くし、人や車が通りやすい道をつくる。</li> <li>・緑をふやしたり、公園をつくったりする。</li> </ul>	<p>清掃や環境などに 35億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球にやさしい、住みやすいまちづくりをする。</li> <li>・ごみを集めて処理する。</li> <li>・リサイクル活動の手助けをする。</li> </ul>
<p>産業や観光などに 28億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店や小さい工場のおうえんをする。</li> <li>・商店街づくりを助ける。</li> <li>・荒川区の良いところをたくさんの人に紹介する。</li> </ul>	<p>その他 58億円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議会の運営をする。</li> <li>・借りているお金を返す。</li> </ul>

## 区議会

区議会は、18歳以上の区民がえらんだ、区民の代表である区議会議員32人からなります。

区議会では、荒川区をよりよいまちにするために、お金の使い方を話しあったり、区民に守ってもらうきまりを決めたりします。会議は、議員全員が集まって開く「本会議」と、「委員会」とがあります。委員会では、議員がなんん人かに分かれて話し合いなどをします。



# 区役所屋上から見えるおもなたてもの



きた  
(北)



ほくとう  
(北東)



ひがし  
(東)



なんとう  
(南東)



なんせい  
(南西)



にし  
(西)



## 荒川区の紋章

しょうわ ねん  
昭和25年  
がつふつ かせいでい  
5月2日制定

うえ はんえん ちゅうしん かわ し  
上の半円が、中心の川の字につづ  
き、アと読み、中心の水平線と下の  
はんえん ちゅうしん すいへいせん した  
半円でラ、中心のたて三本が川で、  
せんたい えん わ  
全体の円のかたちは、和をあらわし  
ています。



## 荒川区のシンボルマーク

へいせい ねん  
平成20年  
がつふつ かせいでい  
1月4日制定

「ARAKAWA」の「A」という  
もじ ひと ちから げんき すあんか  
文字と「人の力」や「元気」を図案化  
し、組み合わせたものです。また、「人  
の和(WA)」という意味も表してい  
ます。朱色は昇る朝日や人情の温  
かさを表し、緑色は常緑樹の葉  
の色(常磐色)で、「永遠」や「不変」を  
あらわ  
表しています。

## 荒川区の木と花

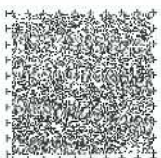
しょうわ ねん  
昭和54年  
がつふつ かせいでい  
11月制定



く さき さくら  
区の木 サクラ



く はな つつじ  
区の花 ツツジ



Uni-Voice

R70

吉報割合率70%の生紙を使用しています

登録 (05) 0012号  
令和5年5月発行  
区政広報部秘書課